

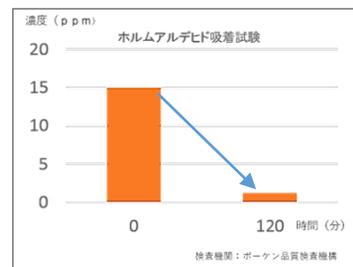
着物の保管に使われる特殊和紙、 小さなベビー服（低出生体重児向け）のホルムアルデヒド移染対策に！



特殊和紙
呉服安心 漢方敷



低出生体重児向け
ベビー服



ホルムアルデヒド吸着テスト
(15ppm 2時間後 1.2ppm)

【概要】

京都で着物保管用資材として使用される**特殊和紙**の製造販売を行う和玄株式会社(京都市下京区、代表：楊 志勤)は、江戸末期に呉服店として創業し、平成11年から主力商品である特殊和紙の製造販売を手掛けています。特殊和紙は、天然鉱石を加工し、出雲和紙に配合することで吸湿性・抗菌性・ガス吸着等の効果を持たせています。とくに**ホルムアルデヒド**の吸着には高い効果を実証されています。

ホルムアルデヒドは、赤ちゃんの健康に悪影響を及ぼします。一般的なベビー服はホルムアルデヒド**移染**を防ぐためビニールなどで梱包されています。**低出生体重児向けベビー服**を製造販売するTete(愛知県刈谷市、代表：吉田明子)は、特殊和紙を「ホルムアルデヒド移染対策資材」として採用しました。

低出生体重児は、国内で増加傾向。子供が小さく生まれたことで、親は育て方や今後の成長に不安を抱きます。準備をしていたベビー服がブカブカだと、「寒くないか？病気になるか？」とさらに不安が増してしまいます。Teteでは、代表自身の経験から、低出生体重児向けの**小さなベビー服の必要性**があると考え、素材や製法にこだわった手作りの肌着を製造しています。その形状は、着脱しやすい前開きの**着物型**。

和玄株式会社は、Teteからの依頼を受け特殊和紙のサンプルを提供。着物用の特殊和紙を、小さなベビー服に合わせて手作業でカットし供給します。特殊和紙をベビー服に同梱することで、赤ちゃんを有害物質から守ります。

また、特殊和紙は捨てずに、**再生・再利用が可能**。子供たちの**将来の環境を維持**するため、**SDGsの取組**としての要素も含まれています。小さく生まれた子供の健やかな成長を願い、親の不安を少しでも軽減して笑顔で子育てをしてほしい。という2社の思いから、安心安全で快適なベビー服の提供を広めていきます。

※**低出生体重児**・・・出生体重が2500g未満の赤ちゃん

※**ホルムアルデヒド移染**・・・ホルムアルデヒドを含むものから、ホルムアルデヒドを含まないものに移る現象。
ホルムアルデヒドは2歳未満の乳幼児の衣類に使用規制がある。

【本リリースに関してのお問合せ】

和玄株式会社 担当：富樫(トガン) 電話：075-343-4728 E-mail: kis-k@hkg.odn.ne.jp

営業時間：平日9:30～17:00